

学校のひとコマ（1月16日 能登半島地震の災害義援金への協力の呼びかけを行いました。）

能登半島地震において、お亡くなりになられた方のご冥福をお祈りするとともに、被害に遭われた皆様に、心よりお見舞い申し上げます。

1月16日（火）18時～19時に、市役所の職員の皆様と共に、田無駅前にて、能登半島地震の災害義援金への協力の呼びかけをさせていただきました。

本校からは、生徒会役員、柔道部の部員とマネージャー、男子硬式テニス部の生徒合わせて33名が参加しました。

生徒会生徒たちは、開始前に、市役所の職員から、募金の趣旨や思いについて説明を受け、しっかりとした足取りで、呼びかけ場所に向かいました。

その後、柔道部の生徒が合流。マネージャーは、募金箱を作成してくれました。

男子硬式テニス部の生徒たちは、部活動終了後、駅前での活動を聞き、やるしかないでしょと急遽合流しました。

生徒たちは、市役所の職員の方と一緒に、駅から出られる方々に呼びかけを行います。小さいお子様から、高齢の方、杖を使われている方、車椅子を使われている方など、多くの方々からの募金を預かります。多くの金額の寄付をしてくださる方もおられ、生徒たちは、社会の方々の関心の高さを感じだと思えます。

生徒たちも、関心を持ちながらも何をしたら良いのかわからないという状況で、人と人のかかわりの大切さを感じたと思えます。このような機会を与えていただき感謝です。

終了後、生徒たちは、池澤市長様から、募金活動への協力の御礼と共に、今日は寒い中での活動となりましたが、能登半島はさらに寒いこと、その方々に思いをはせる大切さ、困った時はお互い様であること、日頃の備えが大切であることなどのお話をいただきました。

皆様から、預かった貴重な義援金は、西東京市としてまとめて、日本赤十字社を通じて、被害に遭われた皆様にお渡しされることになります。

ご協力くださった皆様、ありがとうございました。



田無駅南口にて



田無駅北口2階にて



田無駅北口1階



田無駅北口ペデストリアンデッキ



呼びかけの様子



池澤市長から生徒へ御礼と挨拶



池澤市長と記念撮影